



ふるさと栗山で輝くヒトをクローズアップ

きらり☆栗山人

建築家

神谷 かみや

幸治 ゆきはる さん



建築のデザインは、顔が見えるコミュニケーション

工業デザイナーに憧れた少年時代

神谷さんは江別市出身。店舗デザイナーである父の仕事の影響もあり、図版や製図道具が身近にある環境で育ちます。そのためか幼少期は、図面の裏に車の絵をよく描いていました。

ものづくりが好きで工業デザイナーを志望していましたが、大学受験に失敗。浪人時代は、将来を見つめ直す良い時間となったようで、当時読んでいた本から「建築を学ぶことが、家具や商品といったプロダクト（製品）を作るために必要な知識にも繋がる」ことを知ります。

父と同じ建築の道に進むことは抵抗もありましたが、人生の選択肢と見据えた結果、北海学園大学工学部建築学科に進学。設計事務所での研修を通じて、建築家としてのビジョンが見え始めた神谷さんは、卒業後、東京の設計事務所に就職します。

下積みでの経験が仕事の根幹に繋がる

東京都で5年、札幌市で10年の下積みを経る中、子どもの誕

下積みでの経験が仕事の根幹に繋がる

生を機に栗山町に拠点を移し、平成28年に「空間工作室」（現・合同会社 Outkan 一級建築士事務所）を設立し独立します。

「施主（顧客）や現場、環境との綿密なコミュニケーション」は、神谷さんの仕事の源流であり、「顔が見える間柄だからこそコミュニケーションを重ね、対話の中にあるヒントを基に設計することで、お互いが望む以上の表現（デザイン）が可能になる」という考えは、下積みでの経験からきたものです。

最近では、チームで動くことも多くなってきた神谷さん。「関わる人が増えても、これまでと変わらずコミュニケーションを意識して、自分の仕事を磨き続けたいです」と語ります。



花屋・ナカイフローリスト（松風4）は、神谷さんと町内の設計士・古野善昭さんとの共同で手掛けた店舗



紹介しきれない内容は、栗山町公式note「くりやまのおと」に掲載

広報アンケート 町ホームページ



[発行] 栗山町 [編集] 総務課／教育委員会
〒069-1512 北海道夕張郡栗山町松風3丁目252番地
☎ 0123-72-1111 FAX 0123-72-3179

[印刷] 山東印刷株式会社
☎ <https://www.town.kuriyama.hokkaido.jp/>
✉ kouhoubousaijouhou-g@town.kuriyama.hokkaido.jp